

各位

東京都千代田区外神田四丁目 14 番 1 号
株式会社アクセル
(コード番号 6730 東証スタンダード)

SHALO AUTH を PacketiX 及び SoftEther VPN と連携

～ リモートワークの不正アクセス対策に堅牢な物理キー認証を ～

高度なアルゴリズム開発力を強みに、先端 LSI の設計開発や機械学習/AI、暗号技術及びブロックチェーン技術を活用したソリューションを提供する株式会社アクセル（本社：東京都千代田区、代表者：斉藤昭宏）は、Google や Facebook 等のログイン認証及び VPN や SSH 接続時の秘密鍵を安全・簡単に管理する「SHALO AUTH（シャロ オース）」を PacketiX 及び SoftEther VPN に対応したことを発表します。

PacketiX 及び SoftEther VPN はソフトイーサ株式会社（本社：茨城県つくば市、代表者：登大遊）が提供している社内ネットワーク等、遠隔地のネットワークへのアクセスを行うためのソフトウェアです。安全・高性能・高機能なレイヤ 2 VPN を簡単に構築することが可能です。

「SHALO AUTH」は、業界標準の PKCS#11、FIDO U2F に対応（L2 認証取得）した USB 型セキュリティキーです。USB セキュリティキーに格納した秘密鍵を使用して、SSH へのログインや PDF への署名付与、Google や Facebook 等のウェブサービスや GitHub 等のプラットフォームのログイン時の二要素認証キーとして利用が可能です。また、簡単で使いやすい専用の秘密鍵書き込みツールを提供しており、広く使われている OpenSSL/OpenSSH/PuTTY 形式の秘密鍵をそのまま USB デバイスに書き込めます。

この度「SHALO AUTH」が PacketiX 及び SoftEther VPN[※]に対応しました。PacketiX 及び SoftEther VPN のユーザは「SHALO AUTH」をユーザ認証に使用することで、パスワードの第三者への漏洩リスクを低減し、安心して VPN 接続を行うことが可能になります。※Build 9782 Beta のバージョン以降に対応

■製品外観



製品詳細は、製品 WEB サイト
をご覧ください。

(<https://shalo.jp/auth/>)

<SHALO AUTH の使用例>



新型コロナウイルス感染症を契機に在宅勤務やシェアオフィスの活用など、リモートワークが浸透したことで、不正アクセスや情報漏洩対策として多要素認証のニーズが高まりを見せています。また同時に、リモートワーク環境に合わせたより使いやすい認証方法も求められています。

アクセルは「SHALO AUTH」により、セキュリティに対する堅牢さは勿論のこと、使い易い管理ツールや国内メーカーならではの迅速・的確なサポートなど、ユーザ目線でお客様のセキュリティを支えます。

アクセルについて

アクセルは、高度なアルゴリズム開発から製品化を担うソフトウェア・ハードウェア開発まで一貫した開発体制を保有する先端テクノロジー企業です。大規模なLSIの設計開発に加え、機械学習/AIや暗号・ブロックチェーン技術等の先端技術を社会実装することで、デジタル技術によるビジネス改革に貢献します。また、セキュリティ分野において、暗号技術を用いたセキュリティツールの製品開発に取り組み、オンライン認証方式を推進する国際標準規格策定団体 FIDO Alliance に加盟しています。

(<https://www.axell.co.jp/>)

■本リリースに関するお問い合わせ先

(製品関係)

製品窓口 E-mail shalo@axell.co.jp

(報道関係)

IR・広報チーム E-mail kouhou@axell.co.jp

以 上

- Google、Gmail は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- FIDO、FIDO ALLIANCE は、FIDO アライアンスの商標です。
- OpenSSL は、OpenSSL Software Foundation の商標です。
- その他の記載されている会社名、製品名、サービス名、規格名等は、一般に弊社及び各社・団体の登録商標又は商標です。